

らんし

Rankoshi

2018

6

June

No.754

万緑を
浴びて

水辺に
憩いけり

寿鳳

主な内容

- 平成29年度下半期財政状況 1
- 蘭越高校通信 7
- こぶしにまなぶ 9
- 後期高齢者制度のお知らせ 13
- まちの話題 17
- おしらせ広場 21

ほか

△5月23日 昆布小学校の遠足がよしくに自然公園を目指して行われました。雪も解け、緑の草木が綺麗に公園を彩っており、児童たちは森林浴を味わいながら、心地よい一日を満喫しました。



広報

らん

6月号

●発行日/平成30年6月15日 ●通算754号 ●発行/蘭越町 ●住所/〒048-1392北海道磯谷郡蘭越町 ●TEL0136-57-5111 ●編集/総務課広報広聴係 ●印刷/㈱総北海

●ホームページ http://www.town.rankoshi.hokkaido.jp/

●Eメール kouhou@town.rankoshi.jp

わがやのアイドル



名前 ^{まひる} 楠村 愛海ちゃん 1歳
 生年月日 平成29年 4月19日
 ご両親 法さん、麻衣さん
 好きな食べ物 いちご

海のように広い心でたくさんの人に愛される子になって欲しいという思いから名付けました。音楽や歌がとにかく好きで、音楽に合わせて踊ったり、身体をユラユラさせたりします。トンネルや、ぼぼちゃんのお人形が怖いらしいです(笑)。

これからずっと元気いっばいの愛海でいてね！パパとママの子に生まれてきてくれてありがとう 大好き♡。

～蘭越ひほい幼稚園～

作品 「スポンジ スタンプでいちご」

きく組



みづら

(5歳)

あがわら

(5歳)

じょうせん

(5歳)

おとう

(5歳)

南サハリン体験記③

サハリンで見かける車のほとんどは日本車ですが、田舎に行けば、古いロシア製の車を見かける機会があります。ロシアの車メーカーは、アフトワズ、ガス、モスクヴィッチ、カマズ、ワズ、ジルの6社が知られています。まずは、アフトワズが製造する大衆車、ラーダです(写真上)。これは、比較的多く見られるロシアの旧車でした。ラーダの名前は、バイキングが用いた帆船の名前で、エンブレムは帆船がモチーフとなっているのが特徴です。写真の個体は、ラーダ・2103(シリーズ3代目)で1973年から製造されたモデルです。最大の特徴は、ヘッドライトが前モデル2灯から4灯へ変更されたことです。驚きなのは、エンジンの機構に、三角形に似たローターの水平回転運動から動力を得るローターリーエンジンを搭載しているシリーズの存在です。次に、ラーダのSUVバージョン、ニーヴァです(写真下)。ニーヴァは、1977年から製造されましたが、40年以上フルモデルチェンジが無く、「生きた化石」として知られています。そのため、写真の個体の型番や製造年の推定は、不可能です。本車は、オフロード性能が極めて高く、渡河性能は51cm

程度で、現行の日本車と比較しても高性能であることが解ります。また、プーチン大統領の愛車としても知られています。



文化が違えば車も違う。特に、ニーヴァに関しては、橋が無い、または道路事情が悪い地域でも走行可能で、食文化と並んで、車文化からも地域事情を多く学べる事が解りました。